



会報 No.94号
令和元年7月



令和元年6月18日 除草・清掃ボランティア (総合博物館)

目次

■ 令和元年度 定時総会

- ・概要 P2
- ・理事長あいさつ 高木成一 P3
- ・永年継続会員表彰 P3
- ・来賓ご祝辞
 - 小樽市長 迫俊哉様 P4
 - 小樽公共職業安定所 所長 渡辺康広様 P4
- ・新役員について P5
- ・退任理事について P5

■ 「シルバー作品展」 & 「第30回シルバーフェスタ」 P6

- 会員の声 百合野 健治 会員 P6
- しるばーひろば P7
- 事務局だより P8
 - ・会員の登録状況と事業の実績
 - ・第53回おたる潮まつり
 - ・事務局新任職員の紹介 P8
 - ・編集後記 P8

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています

令和元年度 定時総会



概 要

5月29日(水)午後1時より小樽市公会堂において、会員総数390名中、会員119名(委任状131名)が出席し、令和元年度定時総会が開催されました。

高木理事長の挨拶に続き、ご来賓として小樽市長 迫 俊哉様、小樽公共職業安定所 所長 渡辺康広様にご祝辞をいただいたのち、北海道シルバー人材センター連合会 会長 前田 龍一様からのメッセージが披露されました。

永年継続会員表彰に続き、第34班班長の七夕 法明会員を議長に選出して審議が行われ、平成30年度収支補正予算、令和元年度事業計画及び令和元年度収支予算の報告3件、平成30年度事業報告、平成30年度収支決算報告及び監査報告、役員選任の3件について原案のとおり、すべて全会一致で承認されました。

令和元年度の事業計画において、基本方針を『センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供することにより、さらに多くの市民の皆様から信頼されるセンターを目指し、会員、役職員が一丸となって事業を推進する。』こととし、「受注体制の強化」や「就業機会の確保と拡大」などの実施事業に取り組むこととしました。

なお、今年度事業目標は以下のとおりです。

- | | |
|----------|------------------|
| ・会員数 | 422人(うち女性会員117人) |
| ・就業延人日数 | 37,000人日 |
| ・受託事業収入 | 154,500千円 |
| ・派遣就業延人員 | 1,222人日 |

理事長あいさつ (要旨)

小樽市シルバー人材センター
理事長 高木 成一



今日は、時節柄何かとご多用中のところ、この定時総会に、大勢の会員の皆様にご出席をいただきまして、大変ありがとうございます。

また、会員の皆様におかれましては、日ごろからお仕事に取り組まれ、ご活躍されておりますことについて改めて心から敬意を表する次第であります。

さて、皆様ご承知のとおり、この5月から新しい元号「令和」となりました。新しい時代とともに、「人生100年」といわれるような時代になりまして、私たちシルバー人材センターを取り巻く環境というのは社会情勢の変化により、一昔前と比べて随分変わってきているということを認識していかなければならないと思います。

少子高齢化の中で、働き手の世代が人口減少で少なくなっていると言われ、先日の報道では、企業努力として、希望する方には、定年を延長して70歳まで働ける就業機会を確保するよう政府の方針が出されております。私たちシルバー人材センターとしては、70歳が定年となると新規の会員がなかなか増えてこないという構造的な課題も考えられるところで

また、私どもとしては、今後も高齢者の皆さんに入室していただいて、会員の皆さんがそれぞれのニーズに合った仕事をし、社会参加をしていただくということに積極的に取り組んでいくことが、新しい年号に向けての大きな課題であると実感しております。

そのためには、当センターの基本理念であります「自主・自立、共働・共助」、この精神のもとに、会員一人ひとりが親切で、丁寧に、そして誠実な就業をすることによって、シルバー人材センターへの市民の皆様の支持、ご支援が生まれてくるものと考えております。

今日は、会員皆様の慎重なご審議をお願い申し上げますとともに、引き続きシルバー人材センターの発展を皆様と共に考える機会となるような、そういった定時総会にして参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、会員皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、大変簡単楚辞でありますけれども、開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。今日は、ご出席をいただきまして、大変ありがとうございました。

どうぞよろしくお願いいたします。

永年継続会員表彰



総会では、20年間の長きにわたり、会員として就労されてきました3名の方に高木理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。

第40班	井上 清	会員	平成10年5月21日入会
第15班	三馬 スミ子	会員	平成10年8月10日入会
第24班	大 湊 政 勝	会員	平成11年2月21日入会



井上会員



三馬会員



大湊会員

おめでとうございます。これからもお元気で活躍ください。

来賓ご祝辞（要旨）

小樽市長 迫 俊 哉 様



本日は、令和元年度の定時総会にたくさんの皆様が参会し盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、本日は永年継続会員ということで長年ご尽力をいただいた皆様3名が表彰されると伺っており、長年のご労苦に対して私の方からも心から感謝を申し上げますと思います。

皆様ご承知のとおり、日本の総人口に占める65歳以上の方々の割合は、約27.7%、生産年齢人口が約60%となっており、高齢化率は今後も上昇する一方で、生産年齢人口の減少が見込まれています。そういった中で、我が国経済の活力を維持していくためには、高齢の方々、そして女性の方々の能力を有効に活用を図っていくことが大変重要になっていくと考えております。

また、本市の年齢別人口構成を見ますと、4月末現在では、生産年齢人口の割合が51.4%、65歳以上の方々の占める人口の割合が40.1%、全国的に生産年齢人口の割合が低いとされております北海道の中でも高齢化が進んでいる都市の一つであり、労働力減少への対応として、市民各層における就業率の向上が求められております。国では、高齢者雇用安定法を改正し、企業における65歳までの雇用継続を求めるなど、高齢

者の安定した雇用を確保する仕組みが社会全体に浸透してきているところですが、一方では企業における高齢者の雇用延長が一つの要因となり、シルバー人材センターの会員の確保が難しくなるという現実もあると伺っているところです。

そのような中、ここにお集まりの皆様がシルバー人材センターの事業の周知、あるいは高齢者の就業機会の拡大に取り組まれていることにつきまして深く敬意を表するところであり、就労意欲のある高齢者の加入促進により地域社会の活性化が図られるのではないかと期待をしております。シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員皆様の総意と主体的な参画により運営されておりますが、引き続き、お一人お一人が健康で働く意欲旺盛な諸先輩の皆様の知恵と経験を活かされて、本市の発展にご尽力を賜りますよう心からお願いを申し上げるところでございます。

結びになりますが、小樽市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本日までご参会の皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、また、併せて本日の定時総会が実りあるものとなりますように心からご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

小樽公共職業安定所

所長 渡 辺 康 広 様



本日、公益社団法人小樽市シルバー人材センター様の令和元年度定時総会が皆さんの参加のもと、盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。

さて、全国的な景気の回復が長く続き、経済の復調情勢の改善が進んでいる状況にあります。ハローワーク小樽における離職者一人当たりの求人の数を表す求人倍率は、今年3月では1.40倍と30か月連続で前年同月を上回っており、産業全体にわたり人材不足感が強まってきているところです。特に介護、医療、保育、建設、運輸、警備などの分野では、人材不足が深刻化しており、人材の確保が大きな課題となっております。我が国では、少子高齢化の急速な進展により、労働力人口の大幅な減少が見込まれておりますが、ここ小樽市におきましても、人口対策は最重要課題であると聞いております。

今後の人口減少社会に向けて、高齢者の方が、健康で意欲と能力のある限り年齢に関わりなく働き続けることができる生涯現役社会を実現するため、多くの高齢者に対し就業機会を確保し、提供することが重要と

なっております。

小樽市シルバー人材センター様におかれましては、豊富な経験と知識、意欲をお持ちの会員皆様が、働くことを通じて自身のライフスタイルに合わせた生きがい、やりがいを感じながら地域社会の中で活躍いただいていることに対し、心より敬意と感謝を申し上げるものでございます。

今後とも、さらに多くの入会者、とりわけ女性の入会者の増加により福祉分野などへのサポートが推進されることを期待しております。

また、除草作業中の事故や就業場所や帰宅途上における交通事故等につきましても、安全、適正就業対策が十分図られているとは存じますが、これらにつきましても安全意識の徹底と安全、適正就業対策の推進に努めていただくようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、本日の総会が盛大に完了しますことをご祈念すると同時に、小樽市シルバー人材センター様の今後の益々のご発展と会員の皆様の健勝をご祈念申し上げまして、定時総会に当たりましてのお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

新役員について

令和元年度定時総会において任期満了に伴う役員改選が行われ、以下のとおり再任11名、新任4名が選任されました。

また、総会終了後の第2回理事会において理事長、副理事長、常務理事を選定しました。

任期は令和元年5月29日から令和3年5月の総会までとなります。

新役員名簿

理事長	長 川 修 三 (新任)
副理事長	百合野 健 治 佐々木 則 子
常務理事	石 坂 康 雄 (新任)
理 事	木 田 正 男 (新任) 木 村 稔 齊 藤 充 弘 佐々木 力 也 能 代 紘 司 東 篤 本 間 綾 子 松 井 恵 子 (新任) 矢 嶋 陽 子
監 事	安 部 正 昭 山 岸 康 治

～ 新任理事の方々です。

どうぞよろしくお願いいたします ～



長川理事長



石坂常務理事



木田理事



松井理事



絵・武田久夫会員

退任理事について

以下の4名の方が今期をもって、理事を退任されることとなりました。

長年にわたり当センターの事業運営にご尽力いただき、誠にありがとうございました。

今後ともご支援を賜りますようお願いいたします。

高 木 成 一 さん
石 崎 留 子 さん
松 本 和 男 さん
中 島 勢 治 さん

就任期間：平成23年6月～令和元年5月
就任期間：平成27年5月～平成31年3月
就任期間：平成27年5月～令和元年5月
就任期間：平成29年5月～令和元年5月



平成30年度～令和元年度 わがセンターの安全標語

『 仕事は楽しく！気をつけろ危険は身近に潜んでいる 』

(作・齊藤充弘会員)



「シルバー作品展」 & 「第30回シルバーフェスタ」



『シルバー作品展』及び『第30回シルバーフェスタ』を下表のとおり開催します。

期間中は、会員の皆さんから出品していただいた作品展やフリーマーケット、シルバーフェスタでは市民へのPR活動として、包丁砥ぎなどを行います。

また、センター2階では小樽市立高等看護学院の『樽看祭』も同時に開催されます。皆様お誘い合わせの上、ご来場ください。

シルバー作品展 フリーマーケット	9月17日(火) ～21日(土)	午前9時～午後5時 (21日は午後2時まで)	センター 研修室
第30回 シルバーフェスタ	9月21日(土)	午前10時～午後2時	センター エントランス



◆ シルバー作品展

今年も作品展示コーナーを設置します。昨年は、写真、水彩画、水墨画、和小物、紙粘土細工、置物、木彫りなど256点の作品が寄せられました。日頃、趣味で小物などを作っている方は、ぜひご協力をお願いします。(作品の販売も可です。)

今年も多くの出品をお待ちしています。



◆ フリーマーケット

ご家庭にある贈答品や衣類(汚れていないもの)などをご寄付いただき、フリーマーケットを開催します。9月2日(月)～13日(金)まで受け付けています。



会員の声

ハンデ36の「農家」

第13班 百合野 健治 会員

息子が仲間と「バンド」をつくり、練習の場として、蘭島の民家を土地付き(約1600坪)で借りていた。

私の退職を機に、息子から畑を一緒にやらないか…と誘われたのが、15年前の春でした。傾斜地なので作業のしやすいところ約300坪を妻と始めました。耕運機や雑草を刈る刈払機も初めての体験でしたが、トナリの農家さんから「上手だよ」とほめられ、はまってしまった。トマト、カボチャ、キヌサヤ、とうきび、枝豆、大根などいろいろ作りましたが、大根は約300本、身内や近所の人に配り喜ばれました。収穫してすぐ食べる新鮮な味に感激。春畑を耕す、畝を作る、マルチをかける、種や苗を植える、雑草を刈る、水やり、追肥など基本的なことは『おいしい野菜の作り方』全国家庭菜園愛好会編著を片手に悪戦苦闘で汗だくの毎日、体重も3～4kg減りました。夏季と冬季の体重の増減は、健康のためには良いのではと自分勝手に決めています。

今は、地元の農事業組合の組合員として、りっぱな「農家」と自負しておりますが、「プロ」の農家さんと比べると「アマ」の部でもハンデ36の「農家」と思っています。

人生は「ドラマ」、楽と苦は背中合わせ、43年間勤めさせていただいた「会社」、退職後入会し微力ながら運営にたずさわり、たくさんの会員と共に頑張っている「小樽市シルバー人材センター」、そして「農家」。でも、やってきてよかった。妻と共に…感謝。





5月20日(月)～21日(火)
刈払機訓練講習会
～かつない臨海公園



しる/ばーひろ/ば



5月13日(月)～14日(火)
刈払機屋内・屋外訓練講習
会～センター研修室ほか



6月18日(火) 除草・清掃ボランティア
～小樽市総合博物館



6月26日(水) 料理講習会「乳和食のすすめ」
～小樽市勤労女性センター

6月29日(土)
おたる福祉まつり
2019～都通り商店街



事務局だより

会員の登録状況と事業の実績（各年度とも6月末現在の数字）

	令和元年度	平成30年度	増減
会員数(男性)	281 人	272 人	9 人
〃 (女性)	107 人	95 人	12 人
計	388 人	367 人	21 人
うち新規会員数	19 人	31 人	△12 人
受注件数	1,331 件	1,359 件	△28 件
受注金額	4,049 万円	3,908 万円	141 万円
就業率	75.8%	79.0%	△3.2 ポイント

配分金支払日

8月15日(木)	7月分
9月13日(金)	8月分
10月15日(火)	9月分
11月15日(金)	10月分
12月13日(金)	11月分
1月17日(金)	12月分
2月14日(金)	1月分
3月13日(金)	2月分

第53回



今年も潮まつりの季節がやってきました。会員とその家族・役職員総勢 47 名が7月27日(土)の潮ねりにご参加します。当日は、花園グリーンロードを午後3時36分(時間は多少前後します)に出発します。沿道からのご声援よろしくお願いします。

事務局新任職員の紹介

事務局次長 伊藤 和彦

今年3月に市役所を定年退職し、4月から事務局にまいりました。悪戦苦闘の毎日ですが、元気な会員の皆さんの笑顔に励まされ、早くも4か月が過ぎました。センターの主役である会員の皆さんが、安心して働いていただけるよう精一杯頑張ります。趣味は釣り、登山、カメラなど多数。現在、休止中のものも多いですが、徐々に復活を目論んでいます。



編集後記

5月末に突然の真夏日の訪れに驚かれた方も沢山おられたのではないのでしょうか。

これから本格的な夏の到来です。皆さまには十分に体調管理をお願い致します。

さて今号の「生きがい」7月号は、5月の定時総会を始め、各種講習会や委員会・イベント等をお知らせする内容になっています。どうぞ一読ください。そして何かお気づきの点がございましたら、事務局を通じ編集委員会にお知らせいただければ幸いです。

当センターも長川新理事長のもと、令和元年度がスタートしました。冒頭にも申しましたが会員の皆さまには「安全第一」を再認識されて、ケガや事故・病気を防ぐために日頃の更なる健康管理を徹底していただき歴史的な一年の幕開けとしたいと思います。

編集委員 中島 勢治

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします

橋端 達治さん(84歳)
35 班 B 桜5丁目
平成31年1月28日にお亡くなりになりました。



会員募集中!

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) 電話 (0134) 33-9850 ファクス (0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp

URL ; <http://www.otaru-sc.jp/>